

横浜みなとみらいホール開館 20周年  
アンドレア・バッティストーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団  
魅惑のオペラ・アリア・コンサート



左から、

マリア・テレザ・レーヴァ/ソプラノ、清水華澄/メゾソプラノ、アンドレア・バッティストーニ/指揮©DAVIDE CINZI、ジャンルーカ・テッラノーヴァ/テノール、上江隼人/バリトン

今話題のバッティストーニが、横浜だけのオリジナルプログラムで横浜みなとみらいホールに初登場します。  
アンドレア・バッティストーニは、1987年ヴェローナ生まれ。24歳でミラノ・スカラ座にデビューした、世界が注目する若き俊英。

「トゥーランドット」、昨秋の「オテロ」など数々の名演を披露し、音楽界の話題をさらいました。

あるときは大胆に、あるときは繊細に、歌やオーケストラに命を吹き込み聴衆を魅了するバッティストーニが、信頼する4人の歌手とともに、名作オペラ・アリアに新たな感動を巻き起こします。贅沢に集められたオペラアリアの数々が、新しい魅力を纏い、聴く者をとらえて離さない記憶に残る一夜となるでしょう。

ぜひ多くの方にお聴きいただきたく、広くご紹介いただけますようお願い申し上げます。

**公演名：アンドレア・バッティストーニ指揮 東京フィルハーモニー交響楽団  
魅惑のオペラ・アリア・コンサート**

**日時：2018年11月20日（火）19:00開演/18:20開場、21:30終演予定**

会場：横浜みなとみらいホール 大ホール

出演：アンドレア・バッティストーニ（指揮）

マリア・テレザ・レーヴァ（ソプラノ） 清水華澄（メゾソプラノ）

ジャンルーカ・テッラノーヴァ（テノール） 上江隼人（バリトン）

東京フィルハーモニー交響楽団

曲目：ヴェルディ：『ナブッコ』第4幕より“ユダヤの神よ！”

プッチーニ：『ラ・ボエーム』第1幕より“冷たい手を”“わたしの名はミミ”“ああ、麗しの乙女”

プッチーニ：『蝶々夫人』第2幕より“ある晴れた日に”

チレア：『アドリアーナ・ルクヴルール』第2幕より“苦い喜び・甘い責め苦”

プッチーニ：『トゥーランドット』第3幕より“誰も寝てはならぬ”

他、有名オペラアリアの数々

料金：全席指定 S席 7,000円、A席 6,000円、B席 5,000円

学生・障がい者手帳をお持ちの方・65歳以上の方 各席種 5%割引 ※いずれも発売中

主催：横浜みなとみらいホール（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）

問合せ：横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

◇ご取材・ご掲載・ご来場いただける場合には、下記へご連絡をお願いいたします。

このプレスリリースに関するお問合せ：横浜みなとみらいホール Tel: 045-682-2020 / Fax: 045-682-2023  
総支配人補佐：小椋錬太郎 広報担当：鈴木慶子 事業担当：宗方律、新野見佳奈